



子どもたちの笑顔輝く 第20回子どもまつり

本宮市社会福祉協議会主催の第20回子どもまつりが5月21日、みずいる公園で開かれました。会場では、トランポリンやボールプール、段ボール迷路など多くのアトラクションで遊ぶ子どもたちであふれ、また、消防車・パトカー・自衛隊装甲車の展示が人気を集めていました。

模擬店では、ジュースや焼きそばを買い求める家族連れが長い列を作っていました。



①原っぱで元気にダンスを踊る子どもたち ②会場はトランポリンやボールプールなど多くのアトラクションでにぎわいました ③ちびっ子隊員さん。コスプレでハイチーズ！

元気な走りを見せました 第23回南達方部小学校交歓陸上競技大会

5月25日、南達方部小学校交歓陸上競技大会が白沢運動場で開催され、本宮市・大玉村の小学校9校の5・6年生783人が参加しました。

大会は、100メートル走・ハードル走・持久走・走り高跳び・走り幅跳び・ソフトボール投げ・リレーで競われ、児童たちはこの日に向け練習を重ねてきた成果を発揮して頑張りました。



80メートルハードル走を走る児童

標本箱の中のミツバチを観察する園児たち



はちみつはどうやって作るの？ 安達東高校の生徒が授業

5月23日、安達東高校の畜産専攻の生徒11人が第二保育所でミツバチについての授業を行いました。生徒たちは、高校内でミツバチを飼育しており、はちみつができるまでを解説した手作りの絵本や実際にはちみつを搾る様子を園児たちに披露し、畜産の大切さを伝えました。子どもたちは、初めての体験に目を輝かせながら見つめていました。

チ 第10回市民家庭バレーボール大会
チームの絆でボールつなぐ

6月5日、市民家庭バレーボール大会が本宮市総合体育館で行われ、今年は10チーム、総勢107人が出場しました。

大会は8人制のバレーボールで、予選リーグとそれに勝った3チームで闘う決勝リーグで競われ、岩根Aチームが優勝を果たしました。



熱戦を繰り広げる参加者

仮 花いっぱい運動
設の花壇に花を植えました

5月28日、本宮赤十字奉仕団主催で恵向仮設住宅の花いっぱい運動が行われ、奉仕団と入居者の皆さん約80人でペコニアやマリーゴールドなどの花苗960本を花壇に植えました。震災後続けている活動で、矢吹幸子会長は「皆さんに見てもらって癒しになれば」と話していました。

同月31日には、高木仮設住宅でも行われました。



本宮赤十字奉仕団のメンバーと仮設入居者が共同で花を植えました

手作業での田植えを体験する学生たち



古 相模女子大学
古代米の田植え体験

5月21日、相模女子大学の学生30人が、青田にある「マーガレットファーム」近くの田んぼで古代米の田植えを体験しました。学生はひんやりとした土の感触を楽しみながら、約500平米の田んぼに一本一本丁寧に苗を植えていきました。

翌日にはナスやカボチャなどの夏野菜の苗の植え替えに汗を流しました。

青空の下、ソフトボールを楽しみました



ソ 第10回市民壮年ソフトボール大会
フトで深まる交流の輪

5月29日、40歳以上の選手で競う、第10回市民壮年ソフトボール大会が白沢運動場で開催されました。大会には10チームが参加、トーナメント形式で順位を競いました。昨年に引き続き仁井田チームが優勝し連覇を飾りました。

爽やかな青空の下、選手は和気あいあいとソフトボールを楽しみ、チームの親睦を深めていました。